

(3) 間瀬家住宅（作右衛門屋敷）主屋、土蔵について

所在地：半田市亀崎町6丁目83-1他

所有者：個人

名称	形式	建設年代	登録基準
間瀬家住宅（作右衛門屋敷）主屋	木造2階 一部平屋 建、瓦葺	明治17(1885)年頃 ／昭和7(1932)年 増築・令和5 (2023)年改修	造形の規範となっているもの
間瀬家住宅（作右衛門屋敷）土蔵	木造2階 建、瓦葺	明治中期	国土の歴史的景観に寄与しているもの

【概要】

師崎街道に面し、廻船問屋と材木商で栄えた商家の主屋と土蔵。主屋は明治17年建築で、昭和7年増築の座敷は数寄屋造り¹風。土蔵は窓が少なく重厚な外観とし、旧家の屋敷構えを形成している。

数寄屋造り¹ 数寄屋とは茶室のことで、茶室風を取り入れた建築の様式



間瀬家住宅（作右衛門屋敷）主屋（半田市提供）



間瀬家住宅（作右衛門屋敷）土蔵（半田市提供）